

獣医師（畜産）職の職場・仕事紹介

1 家畜保健衛生所

家畜保健衛生所（家保）は、県内に3カ所（東部、中部、西部）設置され、家畜伝染病予防法に基づく伝染病の摘発・まん延防止をはじめ、家畜衛生の向上を通して畜産物の安全確保と畜産業の発展を支える畜産行政の最前線機関です。

また、中部家保には家畜検査課（病性鑑定施設）が設置され、最新の検査機器を整備し、県内全体のウイルスや病理等の高度な検査を行っています。

なお、東部家保と西部家保の庁舎施設は、口蹄疫や鳥インフルエンザへの対応を強化するため、平成24年度に新庁舎を建設しました。



家保では、家畜の伝染病等の疾病の発生予防のため、各種検査を行っています。そのため、農場を巡回し、検査のための採血等を行います。

また、家畜の繁殖障害の検査や調査も実施しています。

なお、蜜蜂の病気も家保の仕事になります。



☆高病原性鳥インフルエンザ検査・防疫演習

高病原性鳥インフルエンザは、現在最も重要かつ注目されている人獣共通感染症です。

家保では、発生予防のための農家指導、早期発見のモニタリング検査及び発生時に迅速な防疫措置を行うための体制整備を行っています。



ウイルス分離のための鶏からの採材



防疫演習

☆死亡牛の BSE 検査

家保では、BSE 対策の効果の検証と BSE 感染牛の摘発のため、平成 15 年度から 24 ヶ月齢以上の死亡牛全頭について BSE 検査を実施してきました。(27 年度から検査対象月齢が 48 ヶ月齢以上となりました。)死亡した牛は、家保の採材施設に運ばれ、そこで、検査材料(延髄)を採取し、中部家保家畜検査課で一次検査(エライザ検査)を行っています。

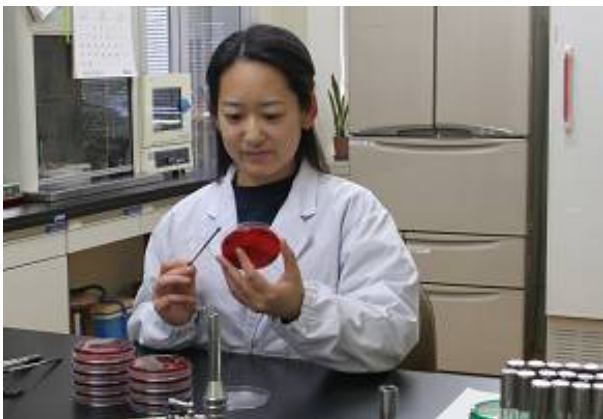


BSE 検査のための延髄採材

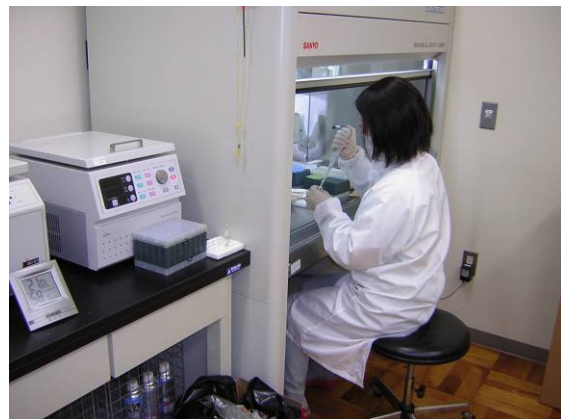


BSE 検査 (エライザ検査)

☆実験室内検査



細菌検査



ウイルス検査



生化学検査

家保では、病気の診断のための各種検査（血液生化学、寄生虫、細菌等）を行っています。

さらに、中部家保家畜検査課では、病性鑑定機関として、一般の家保では実施できないウイルス検査、病理学検査等の高度な施設が必要な検査を実施しています。

☆指導業務等

家保では、農家を巡回して衛生指導を行っています。指導内容は、病性鑑定や調査結果に基づいた病気の発生予防対策や飼養管理方法などです。



農家指導



家畜保健衛生業績発表会

また、職員の知識・技術の向上を目指して、職員を国や民間が開催する研修会に積極的に参加させるとともに、1年間の仕事（指導、調査、症例など）を取りまとめて発表する「家畜保健衛生業績発表会」を年1回開催しています。

2 畜産技術研究所

牛に関する研究は富士宮市にある本所で、豚・鶏に関する研究は菊川市にある中小家畜研究センターで行っています。

(1) 畜産技術研究所（本所）の概要

本所は、約 120ha の草地を有し、富士西麓の雄大な自然の下で研究を進めています。

受精卵移植に関する研究を全国に先駆けて進めた実績があり、性判別受精卵技術や安全でおいしい生乳・牛肉の生産技術、牧草の栽培等の研究を行っています。



研究所本館



研究所から富士山を望む

☆研究業務



乳牛からの採血



搾乳衛生のチェック



黒毛和牛からの採卵

【主な研究テーマ】

- 経産牛における性選別精液利用技術の検討
- 飼料米給与が和牛の肉質および健康に及ぼす影響
- 全国トップブランドを目指した特色ある高級牛肉生産技術の開発
- 食の都しずおかの微生物を用いた新しい発酵食品の開発
- センシング技術の集積による未来志向酪農管理モデルの構築
- 輻射熱分解炉による家畜糞の減容化とエネルギー回収技術の可能性調査
- 朝霧地域の草地における土壌流亡防止法の確立

(2) 中小家畜研究センター

中小家畜研究センターは、昭和 62 年度に養豚試験場と養鶏試験場が統合し、菊川市に設置されました。

養豚部門では、SPF 下で系統豚を造成するとともに、体細胞クローン技術を応用した医療用ミニ豚の作出、豚遺伝子解析による育種改良研究などを行っています。

養鶏部門では、本県独自の駿河シャモ、フジコシャモの作出や美味しい鶏卵の生産技術等の研究を行っています。

また、家畜糞尿の有効利用や排水の浄化などの環境関係の研究もを行っています。



センター本館



研究畜舎棟

☆研究業務



豚の発育調査



豚の受精卵検査



肉の理化学的分析

【主な研究テーマ】

- 免疫系遺伝子の多様性と抗病性との関連の解明
- 県内銘柄豚の肉質特徴の見える化技術の検討
- 医療用マイクロミニピック形質の永続的な維持技術と病態モデル形質の固定化技術の確立
- 生鶏卵の不快風味制御技術の開発と活用法の検討
- 肉養鶏への飼料米給与による経済性分析
- 養豚浄化槽で発生する高活性アナモックス菌の特性の解明
- 豚舎からの悪臭除去技術の開発